

むつみ

初刊発売日 平成 11年5月
 発売日 平成 25年3月27日
 発行所 社会福祉法人足利むつみ会
 住所 栃木県足利市利保町49-4
 発行責任者 阿由葉 寛
 電話 0284-43-0414 FAX 0284-41-4687

「福居保育所民営化受託決定」

社会福祉法人足利むつみ会理事長 阿由葉 寛



足利市の福居保育所民営化に伴い、特別養護老人ホーム青空の隣接地で事業を実施することで市の公募に応募し、厳正なる選考の結果、当法人が事業を受託することとなりました。平成25年度は新園舎の建設をし、平成26年4月の開所となります。少子化に伴い保育所の運営は厳しさを増していくというなかでの事業の実施となりますが、だからこそ他にはない良さをたくさん用意しなければなりません。この1年は新園舎の建設だけでなく、多くのメリットを用意する1年となります。継続して利用していただく皆様や新たに利用していただく皆様に、心から利用して良かったと言われるよう万全の準備を進めていきたいと思っております。

また、子ども・子育て支援法案による認定こども園の情報などを確認しながら幼保連携型への移行を検討していくことも、多くのメリットが存在しているものと思われまます。

保育所は、子供たちに夢を与え、成長を育む、大切な場所です。すなわち運営をおこなう、私たちが夢を持って事業を進めていくことが大切であるということだと思っておりますので、役職員が一丸となり夢を持って進めていかななくてはなりません。

新規事業でもありますので、皆様方の尚一層の御支援をお願いさせていただきまして、御挨拶とさせていただきます。



kitazato 社会就労センターきたざと

きたざとでは、就労継続支援事業B型の一つであるmutumi事業として、障害を持つ方々が、安心して、リラックスできる環境作りを目指して、商品の開発から生産活動を実践しております。安心して遊べる『ボールプール』や『ビーズクッション』をメインとして販売しており、また、最近では、保育園や高齢者施設に対応出来る商品にも注力して活動を続けております。



障害者施設・保育園向け商品



高齢者施設向け商品



施設長挨拶

社会就労センターきたざと施設長 阿由葉 寛

いよいよ平成25年4月から、待ちに待った優先調達推進法が施行されます。現在、きたざとでこの法律を活用できる事業はエコリサイクル事業部の機密文書の細断だけですが、早急に業務の見直しを行い、きたざとで出来る事業を確認していかなければなりません。

折角できた、この法律をいかすことが工賃向上への小さな一歩につながることは間違いありませんので、大きく活用していけるよう職員全体で検討を進めたいと思っております。

※優先調達推進法⇒障害者就労施設で就労する障害者などの経済面の自立を進めるため、国や地方公共団体、独立行政法人などの公機関が、物品やサービスを調達する際、障害者就労施設等から優先的・積極的に購入することを推進するための法律。

きずな
セルプ絆

ジョブサポート絆 (就労移行支援事業)
peterpan (就労継続支援事業)



近藤 照夫
副管理者

◎副管理者挨拶◎

「セルプ絆」は平成24年4月に開所し、早や1年が経過しますが、就労移行支援事業としてのジョブサポート絆では、社会的認知度を高めるための広報活動の推進や支援内容の充実により、引き続き利用者の一般就労の希望に応えられるよう努めるとともに、就労継続支援事業B型としてのピーターパンでは、地域に根ざし地域の絆を大切に事業を展開し、利用者が生き生きとやりがいを持って従事できるよう努め、利用者の自立した生活を支援してまいります。また、昨年10月の障害者虐待防止法の施行並びに障害者総合支援法及び障害者優先調達推進法の4月施行を控え、法令遵守による適正な運営に努めてまいりますので、よろしく願いいたします。

◎ ジョブサポートより ◎

訓練を重ね、最終目標である「就職」を達成した方たちをご紹介します。

- ・ 19歳女性 自動車部品製造 (検査業務) 太田市
- ・ 29歳男性 自動車品製造 (製造業務) 足利市
- ・ 21歳女性 食品製造 (用具洗浄業務) 足利市
- ・ 30歳男性 自動車品製造 (研磨業務) 足利市
- ・ 20歳男性 県立高校 (技能員補助業務) 足利市
- ・ 37歳女性 繊維製部品製造 (縫製業務) 足利市
- ・ 36歳女性 病院内調理室 (食器洗浄業務) 足利市
- ・ 45歳男性 郵便局 (仕分業務) 佐野市

**新規利用者
随時募集中!!**



現在、訓練に取り組んでいる方々についても
いつでも就職ができるよう準備を進めています。

◎ peterpan ~ピーターパン~ より ◎

懐かしの商品「チビコロ」が復活しました。冬季には、パンとの相性の良い2種類のスープ、夏季にはかき氷の販売も行っております。価格もリーズナブルなものばかりですので、ぜひ一度お試しください。

その他にも新商品や期間限定商品、懐かしの商品なども取り揃えてお待ちしております。今後共、ピーターパンをよろしく願いいたします。

新商品のご紹介



チビコロ



シャウエッセン
キッド



さつまコロコロ
おやき風



スー プ
(ミネストローネ
オニオンスープ)

ディアクティビティセンターWIN



夏祭りに参加しました。

「きたざと村の夏祭り」が8月3日に開催されました。和楽器や生バンドの演奏、美味しい屋台などがあり、参加者のみなさんは楽しんでいました。



お誕生日会を毎月開催!

お誕生日会を毎月開催しています。演奏会や手品、紙芝居など毎月企画で楽しんでいます。



日帰り旅行に行ってきました。

11月2日に群馬サファリパークへ行ってきました。天候にも恵まれ楽しく見学できました。バスからたくさんの動物を見ることができました。修学旅行の次期と重なり混雑していましたが怪我やトラブル等もなく過ごす事ができました。



クリスマス・パーティー

12月15日にきたざとと合同で開催されました。オカリナの演奏を聴き、ケーキを食べ、楽しい時間を過ごせました。



足利むつみ会クリスマス会に参加

12月21日に「足利むつみ会クリスマス会」が開催されました。WINでは参加した皆さんで楽器演奏を行いました。



施設長挨拶

ディアクティビティセンターWIN施設長 阿由葉 弘美

日頃より施設運営に関しましては、御理解、御協力を賜わり心より感謝申し上げます。

春の訪れを前に東日本大震災から2年が過ぎましたが、被災地の復旧、復興に向けた足取りは依然として重いようです。

そのような中で、何度も振り返りながらも前を向いて歩いている人達や、人と人とのつながり“絆”を紡ぎ、希望へ向かって歩む人達がいらっしゃいます。この現状を深く心に刻み、これからもかけがいのないのちや安心安全な暮らしを大切にしていかななくてはならないと思います。

WINでは、職員の連携はもとより、御家族や関係機関との連携を密にし、利用者の皆さんが地域で安心して生活出来るよう絆を深めたいと思います。

今後とも、皆様の御指導、御理解をどうぞよろしくお願い致します。

セルプみなみ

副管理者挨拶

セルプみなみ副管理者 渡辺 幸子

昨年6月の新体制よりセルプみなみの副管理者となり、力不足ではありますが利用者の方々のご支援をさせて頂いています。施設の近況としては、ここ数年間新製品の発売がなかったクッキー部門で新製品を開発し、マンネリ化しつつあるクッキー部門のリフレッシュを図りたいと思っています。その第一歩が、2月限定の生チョコ発売でした。お陰さまで、新企画は好調なスタートを切る事が出来ました。また受注作業におきましては一本化ではなく、多種多様な仕事を受注する事により、利用者様個々の適正に合わせた作業を行っています。

セルプみなみでは昨年より新たな作業として、箱の防犯シール貼り・商品の内容表示入れ・ネギの皮むき等を始めました。

ネギの皮むき作業



職員が根を切り落とし、利用者さんがむきます。

内容表示入れ作業



向きに注意して入れます。

防犯シール貼り作業



定位置に防犯シールを貼ります。

取っ手付け作業



防犯シールを貼った箱に取っ手を付けます。

特別養護老人ホーム 青空



施設長挨拶

特別養護老人ホーム青空 施設長 阿由葉 誠

春色のなごやかな季節、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は格別のお引き立てをいただき、ありがたく御礼申し上げます。青空では今年度、震災等災害時に使用するために「介護施設等自家発電装置整備事業」の補助金を利用しガソリンやガスを燃料とする大小様々な発電機を購入し設置いたしました。また、事務所の前にはAED（自動体外式除細動器）を設置しました。今後も「いざ」という時のために少しずつ備えていきたいと考えております。

最後になりましたが、今後もより一層のご指導とご協力くださいますようお願い申し上げます。



今年度もたくさんのボランティアの方々に、季節ごとの行事を盛り上げて頂きました。日常生活や日頃のレクとは一味違う、楽しいひと時を利用者様も楽しみにしています。笑いあり、感動あり、いろいろな活動を通して、青空にたくさんの笑顔の花が咲きました。本当にありがとうございました。今後も職員一同、皆さんに喜んで頂けるような催しや外出支援などを企画していきたいと思っておりますので、ご協力をお願い致します。



青空秋祭り



太田の芝桜



季節のおいしい食事

放課後等デイサービス ビタミンクラブ

平成23年度4月より開所し、2年目となり知的な障害を持つ児童が日常における基本的動作を習得し、日常生活・集団生活に適応することができるよう、身体及び精神の状況並びに、その置かれている環境に応じて適切な支援及び訓練を行い、利用者の個性を尊重しつつ最大に伸ばして、楽しさと満足感を感じながら活動出来るよう、多くの利用者の方に支援をしてきました。これまでと同じく利用者の方々に心のこもった支援・訓練を行い、今年度も日々の活動やそれぞれの月の行事なども盛大に行い、個々の利用者の方々に生活面や社会性に関わる支援を行いながら、利用者みんなが楽しい時間を過ごしてきたと思います。



日中一時支援事業 スマイル

日中において活動場所が必要な障害児者を対象としたサービスで、活動する場を提供し、見守り及び社会に適応するための日常的な訓練を行うとともに、障害児者を持つ家族の就労支援と日常的に介護している家族の一時的な休息等の支援を行ってきました。また、必要に応じて本人及び家族の介護負担の軽減としてタイムケアサービス（要相談）も行ってきました。利用された方々や家族の気持ちに寄り添い、楽しさと安心感・満足感を感じていただけるよう、職員一同心のこもった支援を行ってきたと思います。



グループホーム・ケアホーム

バーベキューを行いました！

平成24年9月28日にグループホーム前でバーベキューを行いました。

普段と違った食事・環境を提供したことで、利用者さんは普段よりも食べる量が多く、また、他の利用者さんともコミュニケーションが多く図れ、楽しそうに笑顔で過ごされていました。お肉や野菜以外にも焼きそばやロールケーキを用意しましたが、皆さん美味しそうに食べていました。



両毛圏域障害者就業生活支援センター

今年度の就職件数（平成24年12月時点）は45件。中でも就労移行支援事業所、就労継続B型事業所からの就職者が多くなっています。社会で仕事をする上で大切な事として「意欲」「礼儀・マナー」「安定した出勤」「規則の遵守」「コミュニケーション」「連絡・相談・報告」「体力」が挙げられます。このような力は、就職する前に身につけておくことが必要となって来ますので、就労における準備性を養うことが出来る福祉施設の役割は大きいと思われまます。今後も福祉施設や関係機関と連携し情報共有を図りながら、障害者の社会参加、自立に向けてサポートしていけたらと思っています。

安定した就労生活を維持するためには、仕事ばかりではなく、生活面や余暇活動の充実も大切な事です。年度で3年目を迎えた在職者向けの交流会もその一つですが、今年度は3回開催し、生活に活かせる内容のものにしました。

- ①ドコモ携帯安全教室（ドコモの方を講師に迎え、携帯電話の危険性と安全に使う方法を教えて頂きました）
- ②消費者被害防止啓発劇（らくりん座による悪徳商法の対処をテーマにした劇を観劇しました）
- ③調理実習（カレー・サラダ・デザートを作り会食しました）

どの企画も、皆さん楽しく参加して頂き「ためになりました」との感想を話していました。今後の交流会事業の取り組みとしては、参加者の中から、「同じ立場で仕事をしている人ともっと話したい」「ゆっくり相談がしたい」といったニーズもあるので、参加するだけの交流会ではなく、交流会を通じて人との繋がりが生まれ、仕事を続けるための元気や勇気が湧いてくるような会にしていけたらと思っています。



足利市真砂町1-1 安定健康福祉センター内 ☎0284-44-2268

足利むつみ会足利障害者相談支援センター

24年4月から利用者全員の利用プラン作成を行うため、特定相談支援事業・障害児相談支援事業として、生活全般に係る相談とサービス利用計画の作成に関する業務を行う相談センターとして活動を行っています。また、25年3月からは指定一般相談支援事業における地域移行支援及び地域定着支援の業務も始めます。今までの委託相談支援センターの業務は変わらず、障害に関する全般の相談をお受けしていますので、お気軽にご利用ください。

- ・困った時にはすぐご連絡を! ☎0284-44-0307 (電話相談24H、365日対応) 相談支援専門員 尾澤まで
- ・利用プラン作成・地域移行、定着はこちらにご連絡を! ☎0284-43-0414 相談支援専門員 齋藤、相談従事者 松本まで

平成24年度 表彰報告



- ・栃木県知事表彰…両毛圏域障害者就業・生活支援センター所長 大塚信吾
- ・栃木県社会福祉協議会会長表彰
セルブ絆サービス管理責任者 改田恭子
デアクティビティセンターWINサービス管理責任者補佐・主任生活支援員 齋藤美代子
- ・足利市防火協会会長表彰…グループホーム世話人 木村操

- ・平成24年度御下賜金拝受
12月23日の天皇誕生日に際し、天皇陛下から社会福祉事業御奨励の思召により、優良民間施設・団体として金一封を御下賜されました。

お知らせ

夢大作さんより、たくさんのみかんを頂きました。毎年送っていただき本当に有難うございます!



大相撲の陸奥部屋の皆さんに施設を訪問していただきました! サイン会や記念撮影で今年も盛り上がりました。



3月25日に日本財団様の助成による送迎用バス (29人乗り) が納車となりました。日本財団様をはじめ、ご協力を賜りました関係各位に謹んで感謝の意を表します。

